

学習指導案 9 / 9

(1) 指導目標

音楽の仕組みを生かし、音を音楽に構成することができるようにする。

(2) 展開

過程	学習活動	教師の指導 (○)・支援 (●)・発問 (★)	評価規準と評価方法
導 入 ／	1 学習内容を知る。 (1) 前時を振り返る。 (2) 本時のめあてをつかむ。	○前時につくった児童の音楽を紹介し、タイトル当てクイズをして楽しく学習を始められるようにする。 ○本時は、7～8時目の学習を生かして一人ずつオリジナルの音楽をつくることを伝え、意欲付けをする。	
	和音に含まれる音を使ってのオリジナルの音楽をつくろう。		
展	2 音楽づくりをする。 (1) 音楽づくりに見通しをもつ。	○どのような手順でどのように活動するかを考えさせ、自分で音楽づくりができるようにする。 ★今日は、前時までの学習を生かし、自分でオリジナルの音楽をつくります。あなたは、どのような手順で、どのようにつくっていきますか。 ○記譜にも取り組むことを伝え、見通しをもって取り組むことができるようにする。 ○前時までの活動の流れは板書しておき、参考にできるようにする。	
	(2) 音楽づくりをする。	○自分は、どのような手順で音楽づくりをするのかを確認させ、見通しをもつことができるようにする。 ○活動の流れや時間の目安を確認し、主体的に活動ができるようにする。 ○活動の順番を変えたり、前の活動に戻ったりしてもよいことを伝える。 ○友達と感想や助言を伝え合いながら活動ができるように適宜助言する。反復や変化も互いに確認するように伝える。	音楽の仕組みを生かし、音を音楽に構成している。 【技③ ワークシート・演奏聴取】
開	【活動の流れ】(35分間) ① 伴奏を選ぶ。 ② つくりたい音楽のイメージを考える。 ③ 音をつなぎ、二分音符で旋律をつくる。 ③ 旋律のリズムを工夫する。 ④ 伴奏に合わせて演奏しながら、更に工夫する。 ⑤ 音楽にタイトルを付け、工夫したことを書く。 ⑥ 楽譜を書く。		

